



北海道根室高等学校 学校通信 第7号(速報版)

あゝ学舎よ夢多き



根室高校HP QRコード

北海道根室高等学校

〒087-0002

北海道根室市牧の内146番地

TEL 0153-24-4675

発行日：令和5年7月8日

【学校行事・学校祭】 … 7/6(木) 根高祭1日目(合唱コンクール)

根高祭1日目、本校体育館で全学年による合唱コンクールを実施しました。学校評議委員の天神正人様、辻貢様に審査員としてお越しいただき、よく歌っているとの高い評価もいただきました。学年が上がるほど統一感や声量もあり、クラスが一体となり取り組んでいる様子が伺えました。全体講評として、審査員でもある音楽科立岡先生からは、どのクラスも時間のない中、伴奏も録音など普段と異なる条件でよく取り組んでいた。高校生として一定のレベルも保たれ、クラスによっては、歌の楽しさを伝えもらえるエネルギーを感じたとの評価もありました。指揮者の頑張りはもとより、合唱後、歌い切った生徒の満足した笑みが印象的でした。



【学校行事・学校祭】 … 7/7(金) 根高祭2日目(仮装パフォーマンス)

根高祭2日目、本校グラウンドで全学年による仮装パフォーマンスを実施しました。この日は学校評議委員の天神正人様、荒閑恵美子様審査員としてお越しいただきました。

各クラステーマに沿った仮装パフォーマンスで担任もダンスやナレーターなどに参加する様子も見られました。ストーリー性を含む内容で、衣装や踊りの工夫もされており、クラスが一丸となり取り組んでいる様子が伺えました。パフォーマンスの後の3年生へのインタビューでは、自分たちだけでなく、会場にいる人たちにも楽しいんでほしいとの思いで活動し一生懸命に踊ったとの話もあり、3年生の活躍が光りました。



【学校行事・学校祭】 … 7/8(土) 根高祭3日目(HR創造展・模擬店)

根高祭3日目、HR創造展、模擬店を実施しました。3日間、学校評議委員 天神正人様にお越しいただき審査していただきました。感謝申し上げます。さて、HR創造展は展示のみならず、来場者を楽しませる企画として、クイズ、的あて、ゲーム対決、写真撮影など多くの催し物が含まれています。幼児や小学生など誰が来ても数時間楽しめる空間でした。また、生徒たちの接客態度についてもサービス精神旺盛な姿もあり、素敵な場面が見られました。まさに想像を超えるものでした。



そのほか、生徒玄関前ではPTAによる模擬店を実施し、岡野PTA会長はじめ多くの方々のご協力いただき、祭りを盛り上げに一役買っていたいております。また、茶道部の作法、美術部、書道部、写真部、北方領土研究会の展示もありました。さらに、体育館では吹奏楽部演奏、演劇部の公演、生徒や先生方による有志バンドもありました。

閉祭式での賞状授与では、結果はもとよりその達成感から涙を流し感動している生徒もあり、実りある根高祭となりました。最後に、田嶋生徒会長からは、全校生徒や関わってくれた方々への感謝の言葉もあり、9月に予定されている生徒会行事(体育大会)への意気込みを感じられる全校生徒へ鼓舞する声掛けの場面もありました。

生徒が自分事として今後の学校行事を創り上げてくれることを実感できる瞬間となりました(笑顔)。

【防災教育】6.15 避難訓練の実施 … 命の大切さ

6/15（木）今年度1回目の避難訓練を実施しました。

今回の訓練は火災を想定し、スモークマシンを用いた煙の中を通り避難しました。校舎外への避難後、根室市消防署の方に訓練の講評をいただくとともに、消火器の使い方を学び、初期消火訓練も行いました。校長から次の話をしました。

避難訓練の3つの目的がありました。

- 1 災害発生時における避難経路及び避難方法の確認を行うこと。
- 2 集団で冷静に避難することで、協働力、自己管理能力の向上を図ること。
- 3 防災に関する知識や意識を図ること。

本日の訓練では、災害は身近に起こり得ること、火災での「煙の怖さ」を感じるとともに知ってほしいと思います。火災では炎よりも煙で命を落とすことがあり、煙に巻き込まれないことが大切です。

煙には、一酸化炭素など有毒ガスが含まれ、多量に吸い込むと一酸化炭素中毒で呼吸困難になり、頭痛、吐き気、めまい、けいれんの症状となり、最後は、動けなくなります。そこで、煙を吸わないようにするために、ハンカチやタオル（洋服の一部など）で口を覆うこと。話をしないと注意されるのは、話をすることで呼吸をすることとなり煙を吸い込んでしまうためです。

よって、避難する際は、おやみに大きな声を出したり、騒いだりしないことが大事です。煙の中を避難する際は、静かに必要最小限に呼吸しながら歩行する。また、温かい煙は空気より軽いので上昇するため、できるだけ低い姿勢で避難することが大切です。しかし、広がった煙は、火元から遠ざかるにつれて温度が下がって煙は重くなり、徐々に下降し、初めは白かった煙が黄色に変わり、最後には黒煙に変わります。黒煙になると、前がほとんど見えなくなり、真っ暗な中で方向感覚を失い、避難が遅れてしまう。そこで非常灯などを目印に避難することも必要です。とにかく煙を吸わないよう迅速に避難することが、命を守ることにつながります。

是非、生徒の皆さんには、その時、その場でどのような行動が適切であるか、自己で考え、実行してください。そのことが、自分のためにも他の人のためになります。本日から実践してください。

